

May.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.  
 本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					△				
△					△				
<b>適用規格</b>									
定 格	使用温度範囲	-25°C ~ +85°C			保存温度範囲	-10°C ~ +60°C			
	電 圧	AC 100 V , DC 140 V							
	電 流	2A			適合ケーブル				
<b>性 能</b>									
	項 目	試 験 方 法			規 格			QT	AT
構 造	外観、構造及び仕 上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○
	表示	目視にて確認する。						○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	単位コネクタを DC 1 A で測定する。			10 mΩ以下			○	—
		外装—シールド間を DC 1 A で測定する。			30 mΩ以下			○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。			1000MΩ以上			○	○
	耐電圧	端子間、端子—シールド間にAC 300 Vの電圧を 1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	○
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	—の鋼製ピンで測定する。			挿抜力 — N以上			—	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。但し、ロック機構を 含む。			挿抜力 70 N 以下			○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。			単位コネクタの接触抵抗: 15 mΩ以下 外装—シールド間の接触抵抗: 100mΩ以下			○	—
	耐振性	周波数 10~ 55 Hz, 振幅 0.75mm, 加速度 — m/s <sup>2</sup> で3方向各2時間試験する。			①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと			○	—
	耐衝撃性	加速度490m/s <sup>2</sup> , 持続時間11ms 正弦半波3方向各3回試験する。			①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと			○	—
	コンタクト保持力	圧着結線された適合コンタクトを組み込み 後、電線に引張荷重を加えた時、規格値 以上のこと。			20 N以上			○	—
	環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 °C, 湿度90~95 %中に96時間 放置する。			①絶縁抵抗: 5 MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 50 MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと			○
	温度サイクル	温度 -55°C → 常温 → +85°C → 常温 時間 30 → 10~15 → 30 → 10~15 分 を5 サイクル試験する。			①絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと			○	—
	塩水噴霧	濃度5%の塩水、48時間放置する。			はなはだしい腐食がないこと。			○	—
	耐熱性	温度 +85 °C中に96時間放置する。			破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	耐寒性	温度 -55 °C中に96時間放置する。			破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
備考 注 上記規格値は適合コンタクトを組み込んだ状態での 値を示す。					製 図	設 計	検 図	承 認	出 図
									
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。									
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目									
<b>HR</b> ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.					<b>製品規格表</b>			製品名 HR10G-10R-12PC(71)	
旧CL	図番			製品コード			1		
CL	SLC4-042733-71			CL110-1710-7-71			1		

